掛金収納書届出書

建設業退職金共済組合

掛金減免理由書

島根県知事殿

受注者 住 所 氏 名 TEL

印

- 1. 下記工事に係る建設業退職金共済組合掛金収納書を提出します。
- 2. 下記工事に係る建設業退職金共済組合掛金収納書の提出を免除願います。

記

工事名		請	負金額				
道川港名		契	約日	平成	年	月	日
工事場所		工期	着工	平成	年	月	日
			完成	平成	年	月	日

(1) 建設業退職金共済組合証紙予定枚数算定欄(予定数)

枚

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
\X ∃	\ \\ \\\\	X B	XX B	XX B	从目	JX ₽
=	=	=	=		=	=
11月	12月	1月—	2月	3月	合 計	
\X ∃	JX -	XX B	XX B	XX E		
=	=	=	=	=	枚	

(2)	或免理由欄	

掛金収納書貼り付け欄(裏面・別紙可)

計画工程表兼工事履行報告書

(平成 年 月 日計画) 平成 年 月 日(月分)

工 事 概 要									受 注	者等	争の	住 所	氏名	7				
所管事務所名 道川湾等名 工事名(査定番号			番号)	旅	施 工 位 置 市 郡 町 村 大字				分		住	所		夕:	称・」	千 夕		
						島根県	市郡	町村	大字	区		都 道府 県	市郡	町村	大字	711 1	h1, 3	~ ~
契	段約年月日	完成(予定)年月日	請1	負 金	額			青負金額	頁(円)	受	注 者							
									現場代理人		_	_	_	_				
				1 =			主(任 技	_	_	_	_						
工程	程表									術	者 等							
工種	種	別	数 量見積額	着工日	完工日	換算率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			(千円)	Н	Н													%
															İ	İ		
											ļ							
				ļ											ļ		ļ	
																<u> </u>		
				ļ											ļ	ļ		
											.							
										-						<u> </u>		
				ļ							<u> </u>				<u> </u>	ļ		
																ļ	·	
	計	_																
	百1																	
	(記入要領)					100%	工程	曲線		1	1			ı			ı	1
1)	換算率は見積額に	こより(工事の金額)÷	(直接工	事費		90												
2)	として算出する。 工程表の上 <u>段</u> には	は計画工程を	·で記入	し、そ	の													
	上側に計画数量を累計で記入する。																	
	全工程に対する進ちよく率を(計画進ちょく率)×(換算率)で算出し記入する。また下段には実績を一で記入					70												
	し、数量、進ちょく	率をそれぞれ記入する				60												
	場合は計画を変更計の欄には全工程	〔する。) に対する進ちょく率をタ	集計して	記入	する。	50			-	+		-	-			-		
	工程曲線は計画を	で、実績を				40				1						—		-
	ぞれ記入する。 5) 重要な仮設工事は工種欄に記入し工程を計画すること。																	
6) 受注者は毎月末の出来高を記入し監督員に提出すること。						30												
						20												
						10												
注1. 工事履行報告書提出の際、工程に遅れを生じた時、又は、特記すべき事															T±4	上 (監理)		
	項がある場合は、別紙にその理由等を記載し添付する。								総括監	督員 主任	士監督員	監督	貝	現場代		技術者		
-	注2. 本様式のコ えることがで	二程表は、監督職員(ごきる。	の承諾	を得て	、受	注者相	美式の	L程表	に代									
	その場合は	は、記入要領により本																
進捗率(金額ベースで上段に計画、下段に実績)、工程曲線を記入し、受 注者様式の工程表を別途添付して提出する。																		